

お茶香るまち

# 広報 さやま



狭山市イメージキャラクター  
七夕の妖精「おりびい」

2018 1 Vol.750  
新春特別企画 さやまの暦



童絵／池原昭治氏

広報さやま Vol.750  
〒350-1138 0

発行日：平成30年1月10日 発行 狭山市 編集 狭山市総合政策部広報課  
埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号

FAX 04-2954-6262



公式モバイルサイトの二次元コード  
二次元コードに対応した携帯電話で  
読み取ると簡単にアクセスできます

## さやまの歳時記

題字・童絵  
池原昭治氏

### 春 (3月~5月) Spring



狭山稲荷山公園や入間川の河川敷などに、満開の桜が咲き誇り、花見客でにぎわいます。八十八夜が近くなると、茶畑には新芽が芽吹き、狭山茶の収穫が最盛期を迎えます。栽培から製茶、販売まで一貫して行う茶園が多いのが狭山茶の特徴で、お茶の仕上げ工程では、茶葉に高温を加える「狭山火入れ」が行われ、コクのある濃厚な味わいとなります。



6月、武蔵野の面影を残す智光山公園では、約3,800株の花菖蒲が見ごろを迎えます。毎年8月上旬の土・日曜日には、関東三大七夕祭りの一つに数えられる、「狭山市入間川七夕まつり」が盛大に行われます。狭山市駅西口から七夕通り商店街を中心に、華やかな竹飾りが連なり、土曜日には、納涼花火大会も行われ、狭山の夏を情緒豊かに彩ります。

### 夏 (6月~8月) Summer

### 秋 (9月~11月) Autumn



稲穂の収穫が終わると、奥富地区では、世相や流行を反映したたくさんの「かかし」が田んぼに並ぶ「奥富かかし祭り」が行われます。抹茶の旬を迎えた11月には、狭山稲荷山公園で「さやま大茶会」が行われます。野点の茶席では、狭山の抹茶「明松」と玉露「伊利麻路」が使われ、友好交流都市・新潟県津南町の「竜ヶ窪の水」が、お茶の味を一層引き立たせます。



この時季、晴れて空気の澄んだ日には、市内各所で富士山を望むことができます。2月10・11日には、「梅宮神社の甘酒祭り」(埼玉県無形民俗文化財)が行われます。頭屋と呼ばれる9つの組が、輪番で祭礼の奉仕を行い、盃を勧めては謡いをあげ、さらに盃を重ねる饗宴型の酒盛り祭りです。参道に多くの露店が並び、境内は大変にぎわいます。

### 冬 (12月~2月) Winter

公式ホームページ <http://www.city.sayama.saitama.jp/>  
公式キッズページ <http://www.city.sayama.saitama.jp/kids/>  
公式フェイスブック <https://www.facebook.com/citysaying>

公式モバイルサイト <http://www.city.sayama.saitama.jp/mobile/>  
さやまマルシェ <http://sayama-portal.jp/>  
公式ツイッター <https://twitter.com/citysaying>  
公式LINE@ID @citysayama

R70 再生紙を使用